

週報 第3216回

会長 上田 秀朗 副会長 渡辺 万寿
幹事 西田 佳郎 SAA 西端 政博

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2023年9月1日) 第3216回

■ プログラム

クラブフォーラム

細川 嘉則 ロータリー財団・
米山記念奨学会委員長

■ 次週のプログラム

9月8日:卓話担当 根尾 玲子 会員
卓話講師 大阪府赤十字血液センター
南大阪事務所 課長 田中 堅司 様

■ 今後の予定

- ・9月15日:卓話担当 櫻井 善章 会員
- ・9月22日:公開例会

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

今月の歌

赤とんぼ

夕焼小焼の 赤とんぼ
おわれて見たのは いつの日か
夕焼小焼の 赤とんぼ
とまっているよ 竿の先

■ 先週の例会



会長の時間 上田 秀朗 会長

残暑厳しき折、またコロナ第9波も拡大中です。皆様には、お体には十分お気を付けてください。

さて、「ロータリーの友」8月号では、会員増強・拡大月間ということで、「ロータリーへ入って生涯の友を見つけよう」という特集が組まれていました。当クラブにおいても、納涼、クリスマス、家族、最終例会、またゴルフ、日本酒、ウォーキング、グルメ同好会と、親睦を深める機会がたくさん用意されています。先日のガバナー訪問では、谷ガバナーが「これ全部やっているのですか?」と驚かれています。

ロータリーではこういった場では必ずと言っていいほどお酒が出ます。お酒は人生の友とも言いますが、私自身も

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3216回

お酒とはずいぶん長い間親友関係にあります。一説によると、お酒と人類は9,000年のお付き合いだそうです。

人類の歴史の中で最初のころからつくられていたのが、ビールやワインなど酵母によってアルコール発酵させてつくられる醸造酒と呼ばれるものです。日本酒もこれに含まれます。醸造酒の場合、酵母の働きはアルコール度数が一定以上高くなると停止してしまいます。ですから醸造ではあまり度数の高いお酒は作れません。

ところが、驚くべきは人類のアルコールに対するあくなき探求心です。やがて、醸造酒の発酵を高め、アルコール度数を高める蒸留という技術を手に入れています。これによりホップなしのビールを蒸留するとウイスキーに、ワインを蒸留するとブランデーに、日本酒を蒸留すると米焼酎と、よりアルコール度数の高いお酒を造ることができるようになりました。

最近、私は自宅ではウイスキーをオンザロックでいただきます。最初は香りを楽しみ、そしてウイスキーそのものの味を楽しみ、最後はグラスをゆすって氷がグラスに触れて奏でる音を楽しみます。こうすると一杯を3度味わえ、ハイな気分も長続きます。

今日は、皆さん、楽しく飲んで、楽しく語り、大いに親睦を図りましょう。

■ ニコニコ箱

- ・納涼例会、大いにみなさん 楽しんで下さい(上田)
- ・本日納涼例会、ご参加ありがとうございました。親睦活動委員の皆様、よろしくお願ひいたします(西田)
- ・本日の納涼例会、親睦活動委員会の皆さん、宜しくお願ひします(西端)
- ・納涼例会の準備、ご苦労様です(深井)
- ・MR. ハヤト シバサカ、本日のマジックショーよろしくお願ひします(山本(博))

ニコニコ箱合計	12,000円
累計	143,000円

■ お誕生日



杉本 憲一 会員 (31日)



前年度会長、幹事への謝意



前年度会長、幹事への謝意



皆出席表彰

■ 幹事報告

西田 佳郎 幹事

なし

■ 委員会報告

なし

■ 出席報告

会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
8/25	34名	10名	—	77.27%
8/4	38名	6名	2名	90.91%

■ ビジター

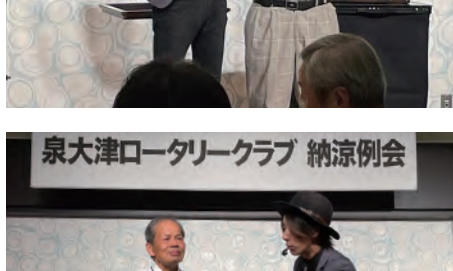
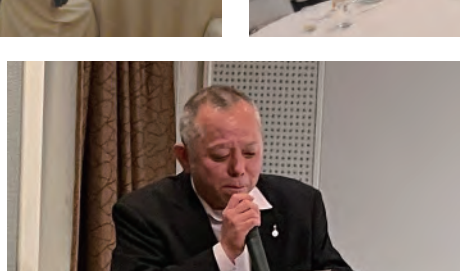
なし

■ メークアップ

榎本(8/4 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

丹農(8/10 和泉南RC)

先週のプログラム 納涼例会



IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3216回



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか